



ミャンマーのMR TVと 「ニュース協定」を締結

TBSテレビとミャンマーの国営放送局、ミャンマー・ラジオ・アンド・テレビジョン(MRTV)は、本日、ニュース報道における友好協力協定を結び、調印式を行いました。



民主化や経済改革が進むミャンマーと日本との間では、日本企業の現地進出が活発化し、文化交流への関心も高まっています。

石原俊爾社長はミャンマーの首都ネピドーを訪問し、MRTVのティン・スウェー総裁とMRTV本社で会談。取材力の強化とニュース番組をより良いものにするために、友好的な協力関係を築くことで合意しました。今回締結したニュース協定により、TBSとMRTVは必要に応じて互いにニュース映像などの提供を行い、取材活動や放送設備の使用などでも協力していくことで合意しました。

また、石原社長は現地の民間放送会社の首脳らとも会談。今後、ミャンマーにおけるコンテンツの供給や、共同事業などについて相互に前向きに検討していくことで一致しました。

以上